

平成27年度(28年3月期) 第3四半期連結決算概要

平成28年1月29日
東京瓦斯株式会社

1.平成27年度 第3四半期 決算実績 <対前期>

(1)決算実績のポイント

減収増益：減収は6期ぶり、増益は3期ぶり。

ガス販売量	△17百万m ³ :高気温影響による家庭用・業務用需要減
売上高	△2,402億円 :原料費調整に伴う単価減により都市ガス売上△2,015億円 :電力等のその他エネルギー売上高△458億円
営業費用	△3,119億円 :ガス原材料費が油価下落影響等により△2,619億円(当期5,146←前期7,765) :電力等のその他エネルギーに関わる費用△510億円
特別損益	△283億円 : (当期) 減損損失△191億円 (TGバーネット△106、TGQC△84) : (前期) 固定資産売却益54億円、投資有価証券売却益48億円、投資有価証券評価損△5億円
配当金	:期末配当金は、1株当たり6.0円(中間配当5.0円と合わせ11.0円)を予定しています

<27年12月末現在連結会社数:連結子会社66社、持分法適用関連会社7社>

(単位:億円)

決算実績表	27年度3Q	26年度3Q	増減	%
ガス販売量(百万m ³ , 45MJ)	10,833	10,850	△17	△0.2
売上高	13,399	15,801	△2,402	△15.2
営業費用	12,114	15,233	△3,119	△20.5
営業利益	1,284	567	717	126.3
経常利益	1,253	514	739	143.6
親会社株主に帰属する当期純利益	789	377	412	108.8

経済フレーム	27年度3Q	26年度3Q	増減
為替レート(¥/\$)	121.74	106.73	15.01
原油価格(\$/bbl)	54.59	102.51	△47.92
平均気温(°C)(※)	19.6	19.3	0.3

(※)お客さまそれぞれの、ご使用期間(前月の検針日から当月の検針日まで)における気温を平均したもの。

(2)ガス販売量

		27年度3Q	26年度3Q	増減	%	
ガス販売量	お客さま件数	千件	11,352	11,209	143	1.3
	家庭用	百万m ³	2,024	2,065	△41	△2.0
		百万m ³	1,885	1,912	△27	△1.4
		百万m ³	5,390	5,355	35	0.6
	計	百万m ³	7,275	7,268	7	0.1
	他事業者向け供給	百万m ³	1,534	1,517	17	1.2
合計	百万m ³	10,833	10,850	△17	△0.2	

家庭用 :11・12月の高気温影響により給湯・暖房需要が減少
 業務用 :11・12月の高気温影響により給湯・暖房需要が減少
 工業用 :新規需要増
 他事業者向け供給 :供給先事業者の需要増

(3)セグメント別売上高・セグメント利益

(単位:億円)

	売上高				セグメント利益			
	27年度3Q	26年度3Q	増減	%	27年度3Q	26年度3Q	増減	%
都市ガス	9,180	11,195	△2,015	△18.0	1,193	505	688	136.1
器具及びガス工事	1,498	1,404	94	6.7	57	7	50	613.3
その他エネルギー	2,491	2,949	△458	△15.5	240	187	53	28.4
(電力)	896	1,234	△338	△27.4	90	149	△59	△39.4
不動産	189	193	△4	△2.3	41	39	2	3.6
その他	1,404	1,540	△136	△8.9	83	132	△49	△36.5
(海外)	213	274	△61	△22.4	19	80	△61	△75.7
調整額	△1,365	△1,482	117	-	△332	△305	△27	-
連結	13,399	15,801	△2,402	△15.2	1,284	567	717	126.3

(注)セグメント別売上高には事業間の内部取引を含んでいる。セグメント利益の調整額の主なものは各セグメントに配賦していない全社費用。

(4)主要計数

(単位:億円、%)

	27年度3Q	26年度3Q	増減		27年度3Q	26年度3Q	増減
設備投資	1,488	1,406	82	D/Eレシオ	0.70	0.68	0.02
営業キャッシュ・フロー	1,828	1,419	409	ROA	3.5	1.7	1.8
有利子負債	7,631	7,307	324	ROE	7.3	3.8	3.5

(注)有利子負債、D/Eレシオは27年3月末との比較

2.平成27年度 通期見通し <対前回(27.10.30)見通し>

(1)通期見通しのポイント

対前回 減収増益(経常利益ベース、当期純利益の増減なし)(対前期 減収増益)

ガス販売量	△12百万m ³ :気温影響による家庭用・業務用の減等、第3四半期までの実績差を反映
売上高	△10億円 :都市ガス△60億円(前回決算以降の油価推移を反映した売上単価減)、その他エネルギー+33億円
営業費用	△210億円 :都市ガス△239億円(前回決算以降の油価推移を反映した原材料単価減)他
特別損益	△165億円 : (今回) 減損損失△191億円(TGバーネット、TGQC) : (前回) 投資有価証券評価損△26億円(今回戻入) 前提となる経済フレームは原油価格のみ変更(1月以降、為替レート120円/\$、原油価格40\$/bbl(前回55\$/bbl))

		今回	前回	増減	%	26年度	増減	%
ガス販売量(百万m ³ , 45MJ)	売上高	15,602	15,614	△12	△0.1	15,541	61	0.4
	営業費用	17,070	17,280	△210	△1.2	21,207	△4,137	△19.5
	営業利益	1,880	1,680	200	11.9	1,717	163	9.5
	経常利益	1,810	1,620	190	11.7	1,681	129	7.6
	親会社株主に帰属する当期純利益	1,220	1,220	0	0.0	958	262	27.3

(単位:億円)

経済フレーム	27年度	26年度	増減
為替レート(¥/\$)	121.31	109.76	11.55
原油価格(\$/bbl)	50.94	90.36	△39.42
平均気温(°C)	16.3	16.0	0.3

		売上高	原料	営業利益
為替・原油変動影響感度(4Q)		3	12	△9
円・ドルレートが¥1/\$円安		0	4	△4